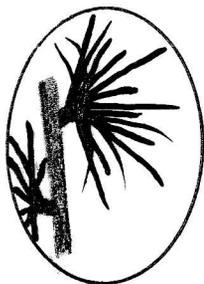


樹木 (葉っぱ)

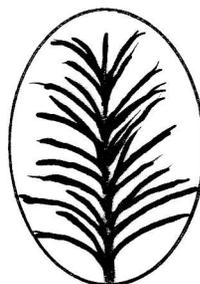
カラマツ

(マツ科カラマツ属)

樹皮は網目状~やや縦向きに裂け、多少はがれる。はがれた部分は赤みを帯びることが多い。葉は短い枝(短枝)に束になってつき、枝先の長い枝には1枚ずつつく。葉は短く2~3cm、黄緑色でやわらかいのでさわっても痛くない。マツにもいろいろあるが、落葉するマツはカラマツのみ。樹齢が200年をこえたカラマツを夫カラ(天然カラマツ)といい、木目が美しい。また落葉樹なので春の新芽、秋の黄葉の美しさは格別で、とくに晩秋、金色に輝く葉は美しい。



短枝には葉が束になってつく



長枝には葉が1枚ずつつく

落葉針葉樹

葉っぱのつき方 : 束状
葉の形 : 針状葉